

## 2015 秋号

秋涼の候 皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。  
自然界は相変わらず、さまざまな思いもよらぬ驚きを、  
そして怖い事象を私たちに与え続けています。  
噴火、地震、津波そして洪水……。  
建築に携わる私たちは日々、『建築はどこまで人を守れるのか?』を問い直しています。  
また凶悪な犯罪も多発しており、新聞やテレビからは傷ましい事件のニュースが絶えず報道されています。  
生命の安全を守る方策も考えていかなければなりません。  
私たちくらしの共生舎一同は皆さまが「安心・安全」に暮らせる住まいを提案しつづけます。

協同組合くらしの共生舎  
代表理事 菊地 魁  
組合員一同

# 1200 SALON

季節の便り vol.18

一級建築士事務所  
協同組合くらしの共生舎  
東京都港区高輪2-20-30-7F  
Tel 03-5791-1814



## 特集『バリアフリー・リフォーム』

- ・ 減築
- ・ 断熱
- ・ 住まいのなんでも相談室
- ・ 住まい講座（ことばの辞典）
- ・ 建物点検



# 特集『バリアフリー・リフォーム』



住み慣れたお住まいにこれからも安心安全に、そして快適に生活していただけるように、くらしの共生舎では創設以来バリアフリー・リフォームを承っています。ご高齢になられても愛着のある地域、今の住まいに

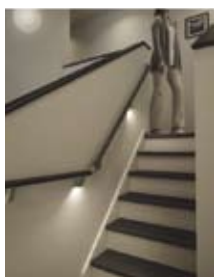
ずっと暮らしていきたいというご要望を数多く伺っています。ユニバーサルデザインの思想の元、アプローチから玄関、室内まで事故を未然に防ぐために様々なご提案を続けています。生活環境を見直してみませんか。



↑廊下の手摺：大建工業株式会社



握りやすいティンブール手摺 (L型・I型)



←階段照明付き手すり



←段差解消リフト

もたれながら歩ける平らな手摺



←家庭用エレベーター



←トイレ改修

←浴室改修

## 失敗しないバリアフリー・リフォームのために



- ・相談できる人（ケアマネジャーやかかりつけ医、設計者、施工者）を見つける
- ・日常生活の中でできること、不自由なことを整理する
- ・本人以外の家族の住生活環境のことも共に考える
- ・リフォームに伴う問題点（法的、資金）を整理する
- ・申請業務を含めて工事内容を施工者と打ち合わせる
- ・工事後の使い勝手を確認しながら進める

## 様々なご要望を承っています。お気軽にご相談ください。



- \* トイレや浴室で転倒しないための設備が欲しい。
- \* 階段や廊下に手すりをつけたり室内の段差を解消して安全に歩行したい。
- \* 足腰に支障がでてきても住まいの内、外を自由に、スムーズに移動したい。
- \* 車いすを使用するようになるので廊下や部屋の出入りを楽にしたい。

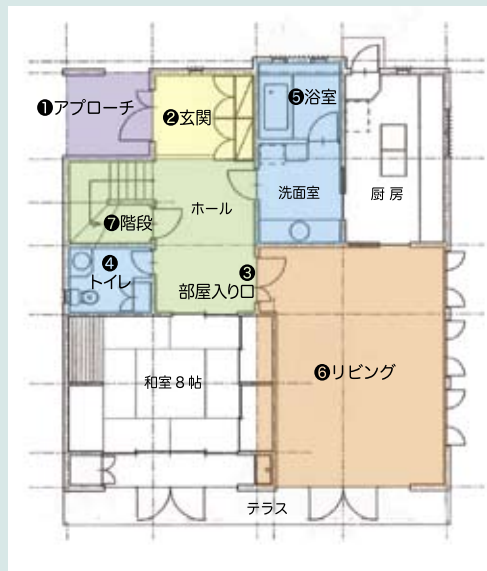
## バリアフリー住宅の基本ポイント

毎日の暮らしの中で、ご不便や不快感のある障害をバリアといいます。解消するための基本的な考え方をご紹介します。

- ①アプローチ** 歩行できるうちは式台・手すりを設置して地面との段差を解消しましょう。
- ②玄関** 家の中で段差がいちばん大きい場所です。上がり框の高さを緩和するために式台を設置、また縦型の手すりを付けるとより安全になります。
- ③部屋入り口** 筋力が低下すると部屋への敷居に躓いてしまい転倒する場合があります。廊下から居室への段差には簡易スロープを設ける方法があります。
- ④トイレ** 安心して安全な自立移動と排せつ行為が続けられるようにL型手すり設置、開けやすく広さも確保できる扉への交換、床のかさ上げ

- ⑤浴室** 手すりの設置の他に、濡れた床面で滑らないように配慮することも重要です。ユニットバスの床面は保温性も高く、滑りにくく柔らかい素材が採用されています。脱衣室内にはヒートショック対策に暖房設備をおすすめします。
- ⑥リビング** 滑りやすいフローリングは滑りにくい素材に変更し、カーペットなど敷物のめくれに躓かないように工夫が必要です。
- ⑦階段** 上りよりも下りの移動で事故が頻発しています。また足元灯や階段室全体を明るくする照明設備も再確認します。

つまずく・踏み外す・すべるなど転倒事故は室内で発生しています。アプローチから玄関、室内各所のチェックをしてみましょう



## 減築

お子様方が独立されてご家族のライフスタイルも変わり、ご夫婦お二人の生活で子供部屋など使わなくなった数々のお部屋の維持に苦勞されていませんか。余ったお部屋を減らしたり、二階を撤去して平屋にするなどお住まいをコンパクトに、スリムに改築することが『減築』です。室内外のバリアフリー・リフォームにあわせてに生活環境を再構築してみませんか。

### 『減築』のメリット・・・

- 住宅全体の荷重が減るため耐震性能があがる
- 日常生活の動線がスマートになり暮しやすくなる
- 掃除や手入れなど住まいの管理効率があがる
- 平屋に改築した場合はバリアフリー化しやすくなる
- 隣家と間隔があくことで日照や通風がよくなる
- 光熱費が軽減し、加えて固定資産税が安くなる
- 死角が減るので侵入盗対策にも有効になる
- 住み慣れた地域に快適に暮らし続けられる



・ 2階全てを撤去して平屋造りにする



・ 2階または1階を部分的に撤去する



・ 2階の床の一部を撤去して吹き抜けにする

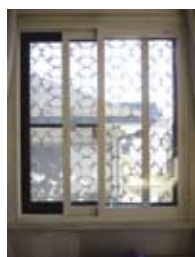
## 断熱

冬のつらい寒さ、夏の厳しい暑さから身体を守る断熱リフォームしませんか。くらしの共生舎はお客様のご要望に様々な断熱工事をご提案しています。



### 断熱サッシ

住まいの断熱性能は窓がポイントです。冬はお部屋から暖かさが逃げ、夏は暑さが入ってきます。窓の断熱は温度変化から身体の負担を軽減します。複層ガラス、ペアガラスや二重サッシなど短工期で設置可能です。また防犯対策にも対応します。



二重サッシ

### 空調

空調機の更新のご依頼を多くいただいています。TES システムからの交換工事も引き続き承っています。加湿機能付き、お掃除機能など、優れた機器をご用意し快適に生活できるようにお手伝いしています。



天井埋め込み型

### 断熱材

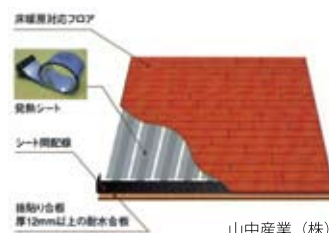
吹付け型発泡断熱材のアイシネンは採用されたお客様から大好評いただいています。現場吹付け材ですのですき間なく気密化することができ、高い断熱性能を得られます。夏の屋根からの暑さや冬の床からの冷たさから解放されます。短い工期で施工可能な優れた断熱材です。



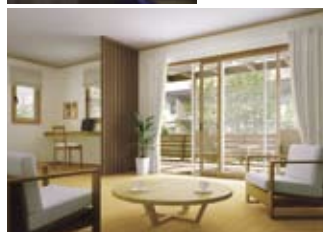
首道圏断熱 (株)

### 床暖房

お部屋の空気を汚さないで火災の心配もない床暖房システムです。足元からの伝導熱と遠赤外線による輻射熱を利用しています。またメンテナンスフリーのメリットもあり、冬場はエアコンとの併用でより快適な暮らしが実現します。バリアフリー・リフォームを計画の際にはご検討、ご相談ください。



山中産業 (株)



ブラマードU YKK AP (株)



壁掛け型 ダイキン工業 (株)



大建工業 (株)



## 住まいのなんでも相談室



Q. 窓の防犯対策ではどうすればよいでしょうか。

A.

- ①防犯ガラスに交換する（断熱にも効果あり）
- ②鍵付近に防犯フィルムを貼る
- ③補助鍵を上部と下部に設置する
- ④窓用センサーを設置する

など様々な方法があります。

併せて単板ガラスサッシから二重サッシや複層ガラスに交換すると断熱や防音の効果があります。



YKK AP (株) 割れにくい合わせ複層ガラス

## 住まい講座（建築のことば編）

### 住宅の地震対策で耐震、制震、免震・・・どう違うの？

- ①耐震とは・・・頑丈な壁や筋交いで地震力に抵抗します。
- ②制震とは・・・建物内に設置された制震装置で建物の揺れを吸収して低減します。
- ③免震とは・・・建物と基礎の間に設置された免震装置で地震の揺れを吸収します。

次回は塗装編 を予定しています。



季節の花めぐり 組合員撮影

## 建物診断・税務相談

### 『建物点検』

建物点検ポイント・・・下記の箇所を点検します。

- ・外部・・・屋根・軒ウラ 外壁 雨樋 バルコニー 開口部 基礎
- ・内部・・・内壁 建具 天井 床 \*レベル調査（水平・垂直）
- ・床下・・・シロアリ調査 床組
- ・設備・・・給水 給湯 \*排水

上記項目を無料で点検実施します。  
\*印はオプション(有料)です。

あわせて**耐震診断**もお受けします。(図面をご用意ください)

特に雨漏れ、水漏れは住宅の大敵です。まずは調査してみませんか。  
シロアリの冬眠前に床下の点検をお勧めします。  
(点検担当：(株) ユニビオ)

### 『住まいの確認書』作成します。

お住まいの点検・改修履歴は『住まいの確認書』に記録してお渡ししています。お手元に置かれて長期的なお手入れ計画にお役立てください。将来の資産運用の面でもご活用いただけます。



### 『税務相談』顧問公認会計士が担当しています。

お住まいに関して消費税問題や相続問題など税務についてご相談をお受けしています。

不動産取得に関する特例措置やご家族の将来に向けての資金計画など、税について分かりやすくお話ししています。ご相談のお申込みはくらしの共生舎事務局までお気軽にお電話ください。(担当：顧問公認会計士 矢賀雅彦)

## くらしのコラム

ショールーム訪問



建築家とコーディネーターがお客様と一緒に部屋に合う家具を探しました。リフォームの機会に新しくお求めです。室内の家具調塗装に合う格調高いダイニングテーブル、チェア、ソファを見つけてきました。



お住まいに関するあらゆるお困りのこと、お悩み事などお客様と一緒に解決します！  
お電話は

**03-5791-1814**

一級建築士事務所

**協同組合くらしの共生舎**

〒108-0074

東京都港区高輪2-20-30-7F

Tel 03-5791-1814

Fax 03-5791-1824

<http://www.kyouseisha.net/>

E-mail: [info@kyouseisha.net](mailto:info@kyouseisha.net)

